

# ビジョン委員会研修会

令和2年度

## グループ分けのための研修会

- 1 日時：令和2年9月13日（日） 13:00~16:00
- 2 場所：西宮市大学交流センター
- 3 内容：

- ① 密にならないコミュニケーションワークショップ  
講師：兵庫県立ピッコロ劇団員 本田 千恵子 氏
- ② ビジョンに描かれた将来像とwithコロナのビジョン委員活動  
講師：専門委員 久 隆浩 氏（近畿大学総合社会学部教授）
- ③ グループに分かれての話し合い



### ビジョンに描かれた将来像と with コロナのビジョン委員活動

近畿大学総合社会学部教授 久 隆浩

#### 1 ビジョンの行動目標

1. 多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる  
阪神市民文化の伝統  
  
一人ひとりが活躍できる  
場・機会づくり：文化活動、スポーツ活動、生涯学習、地域活動  
子ども、若者、高齢者、外国人  
しくみづくり：拠点、人材登録制度、中間支援
2. 自律と協働による温かいコミュニティをつくる  
阪神淡路大震災の経験  
  
さまざまな人が共生できるコミュニティづくり：障がい者、外国人、男女共同参画…  
支え合いのしくみづくり
3. 自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する  
山、川、海、海の豊かな自然環境  
質の高い住環境・都市環境  
地震、水害、土砂崩れ、台風など災害の経験  
  
自然環境や歴史環境の保全・活用  
都市環境の創造 place making, tactical urbanism  
地球環境の保全・創造  
防災・防犯
4. 豊かさとにぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する  
商工業の振興  
農業振興、地産地消  
地場産業・伝統産業の継承  
観光・文化産業  
コミュニティビジネス、ソーシャル・ビジネス  
起業支援

#### 2 グループ活動について考える

- need / want
- ニーズが具体的にみえているか？  
ターゲットをしぼる：若者？ 高齢者？ 外国人？

1

### ビジョンに描かれた将来像と with コロナのビジョン委員活動

既存の団体との関係は？ つながり/埋める  
ビジョングループ：新たな関係づくり、さまざまな視点や考えが分かる  
  
コロナ禍 → 人々の意識・生活スタイルの変化 → 地域・社会の変化  
新たに求められる活動

#### 1 グループの作り方・進め方

ネットワーク活動の進め方  
グループづくり=この指とまれ ↔ 組織  
  
ビジョンを共有し、ゆるやかにつながる  
  
Eheme Wenge 他 『コミュニティ・オブ・プラクティス ―ナレッジ社会の新たな知識形態の実践』  
コア・グループ 10~15%  
アクティブ・グループ 15~20%  
周辺グループ  
  
プラットフォームづくり  
新しいツールの活用：コミュニケーションツール グループ内の連絡、地域への発信、話づくり  
  
集まる必要のあるもの/ないもの



## はじめてのZoom体験会（リードあしや主催）

- 1 日時：令和2年12月19日（土）  
クラス①…14:00～14:45 クラス②…15:00～15:45
- 2 場所：リードあしや 1階オープンスペース（芦屋市公光町5-8）
- 3 内容：
  - ・Zoomアプリケーションソフトのパソコンまたはスマートフォンへのインストール方法
  - ・Zoomを使つての模擬会議…各自のメールアドレスに送信したZoom招待状からの参加方法
  - ・Zoom会議での機能確認 など
 ※甲南高校ボランティア委員会の生徒が指導



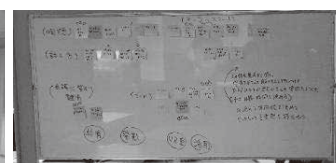
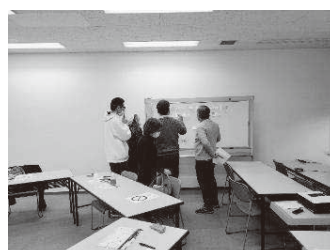
## Zoom体験会（オンライン）

- 1 日時：令和3年1月10日（日）15:00～17:30
- 2 場所：オンライン会議システム「Zoom」
- 3 内容：Zoomでオンラインイベントを主催する際の、操作方法やコツ、オンラインでの話し合いを意義のあるものにする秘訣を学ぶ
- 4 講師：NPO法人Co. to. hana コミュニティデザイナー  
丸毛幸太郎氏  
有限責任事業組合まちとしごと総合研究所研究員  
細川千夏氏



## テーブルファシリテーション研修

- 1 日時：令和3年1月31日（日）13:30～16:00
- 2 場所：尼崎市総合文化センター第2会議室（尼崎市昭和通2丁目7-16）
- 3 内容：グループでの話し合いを活発にし、意見集約をスムーズに運ぶための技術を学びます。話し合いの進行役をする人はもちろん話し合いに参加する側の人にも役立つ研修です。
- 4 講師：NPO法人Co. to. hana コミュニティデザイナー 丸毛幸太郎氏  
有限責任事業組合まちとしごと総合研究所研究員 細川千夏氏



令和3年度

**夢会議リハーサル（ハイブリッド開催研修）**

- 1 日時：令和3年6月26日（土）9:30～12:00
- 2 場所：①オンライン会議システム「Zoom」  
②リードあしやC・D会議室（芦屋市公光町5-8）
- 3 内容：下の4つのテーマごとのグループに分かれ、2050年に実現していきたい地域の姿と  
そのために様々な主体（県民、行政、NPO等）が何をすべきかを話し合い、地域の  
未来を描く年表を作成。（オンライン参加者はグーグルスライドを使って、リード  
あしや会場参加者は模造紙にアイデアを書いた付箋を貼り付けて作成）

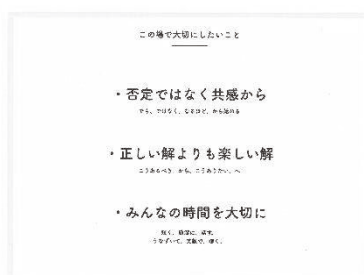
	テーマ	具体的な討議の例
①	住みたい、訪れたいまち	阪神地域への定住・移住、二拠点居住、地域の魅力発信 等
②	子育て、学び	子育て、子どもの育ち、学校教育、社会に出てからの学び 等
③	多様な働き方	リモートワーク、副業、起業（仕事を創る） 等
④	地域とのつながり	地域コミュニティ、多世代交流、多文化共生 等

- 4 講師：NPO法人Co. to. hana コミュニティデザイナー 丸毛幸太郎氏



**夢会議リハーサル**

- 1 日時：令和3年7月17日（土）10:00～12:30
- 2 場所：オンライン会議システム「Zoom」
- 3 内容：阪神地域夢会議（未来フォーラム）のグループワークを、再度ビジョン委員で体験  
※グーグルスライドを使わない方法でグループワークを実施
- 4 講師：NPO法人Co. to. hana コミュニティデザイナー 丸毛幸太郎氏



# 企画部会・連絡調整会議

## 企画部会での検討・討議内容

- ・委員会運営方針
- ・夢会議の企画運営、意見交換会の実施方法等
- ・専門委員他による講演、研修
- ・阪神南地域ビジョン委員のスキルアップ
- ・コロナ禍におけるグループ活動方針デジタルの活用（LINE WORKSの導入）
- ・他地域ビジョン委員との交流会
- ・活動記録集掲載内容

## 連絡調整会議での検討・討議内容

- ・グループ活動予定・活動報告

## 運営体制

佐久間壮仁（部会長（委員長））、殿村愛一郎（副部会長（副委員長））、佐原由紀子、片岡幹雄、植草結樹、村田実、岡本光永

# 広報部会

## 活動方針・計画

阪神南地域ビジョン委員会のグループ実践活動の広がり地域ビジョンの地域への浸透を深めることを目標に活動。

## 主な取り組み内容

- ・阪神南地域ビジョン委員会SNSの運営  
きめ細かな情報発信を行うため、YouTube及びInstagramページを新たに作成。併せてQRコードを作成し印刷物等に載せることで簡単にサイトへアクセスが可能となりグループ活動の広報充実と地域ビジョンの広がりを図った。
- ・「ビジョン通信」の作成  
第18号～20号の計3回発行。  
地域ビジョンとグループ活動を、写真を多用してわかりやすく発信することで、効果的な広報を展開した。又、夢会議の内容も特集した。
- ・Zoom研修の開催  
リアルな活動が制限されるなかでZoomによるセミナー開催及び会議の開催等の活用方法を学んだ。

## 運営体制

松本和久（部会長）、矢野志織（副部会長）、佐原由紀子、竹嶋政宏、川西真由美

ビジョン通信 第18号 (外面)



# ビジョン通信 第18号

2021年3月発行

## これななんだ？



答えは紙面のどこかに載っています。  
ページをめくって探してください。


### 第10期 阪神南地域ビジョン委員会がスタートしました!!

2020年8月から始まった第10期阪神南地域ビジョン委員会。55人の委員が5つのグループに分かれて活動していきます。新型コロナウイルス感染症流行の影響でスタートが遅れ、活動も制限を受けていますが、現役大学生から長年地域で活動している人まで、様々な年代やバックボーンを持つ人が、ビジョンの実現という一つの目標に向け、工夫を重ねて活動していきます。

今号は、グループの取り組みをご紹介します。そして、阪神南地域をもっと好きになる活動を企画しますので、皆さんもぜひ参加して下さい!

### グローバル・ダイバーシティグループ

PTAアワード兵庫2021



～みんなでPTAアワード賞を作ろう～

世界の文化・教育・価値観を知り、日本の良さも伝えながら、子供も大人も日本人も外国人も、みんながダイバーシティ(多様性)を認めあえる社会を目指しています。

多様性を育むきっかけ作りとして、夢を叶えるクリスマス会(45名参加)、PTAアワード(全国から150名オンライン参加)等を開催しました。

今後は、外国にルーツを持つ子供達の想いを気軽に話したり、多文化に伴い児童や学校が戸惑っていることを共有したりする場、日本酒や和食文化をテーマにした国際交流ワークショップ等を企画予定。

ITを上手く活用することで、みんなの想いやアイデアをまとめて公開し、必要に応じて行政へ働きかけ、阪神南地域の幸福度UPへ繋げたいと思います。

### 「阪神市民文化社会ビジョン」って何？

将来どんな地域になつたらいい...という市民の夢と、それを実現するための取り組みをまとめたものです。平成13年に策定され、その後平成23年に改訂しました。

阪神地域の多くの方々との意見交換を重ねてつくられました。そして今「阪神市民文化社会ビジョン」を引き続く新しい地域ビジョンづくりが行われています。

### ビジョン委員活動ってどんなことをするの？

- ※「阪神市民文化社会ビジョン」に描かれた4つの目標(将来像)をめざし、グループに分かれて地域づくり活動を行います。
- ※ビジョンのめざす姿やその理念をPRします。
- ※懇話会(地域の事や課題を市民と語る話し合い)など、ビジョン委員全員で協力して企画運営します。
- ※「阪神市民文化社会ビジョン」を引き継ぐ新しい地域ビジョンづくりに参画します。

● 最新の情報は下記のSNSをご覧くださいか、事務局「06-6481-4542」へお問い合わせください。



Facebookでチェック  
いいね!👍よろしくお願ひします  
<https://www.facebook.com/nishanvision>



Instagram  
インスタはじめました



【発行】  
阪神南地域ビジョン委員会  
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/hsk08/vision10.html>

【事務局】兵庫駅前南原民センター 原民交流室  
原民産業 阪興課(ビジョン担当)  
〒660-8588 兵庫県尼崎市草薙波野6-21-8  
TEL 06-6481-4542 / FAX 06-6482-0579

### まちなみグループ

・グループの活動テーマ  
私たちは、「ヒトとマチを結び」をテーマにどの世代でも利用可能な情報発信や地域コミュニティをつなぐ活動を目指しています！

<若者>

・大学生が地域に入り込むきっかけになるイベント

<全世代>

①みんなが利用できる情報発信に関するイベント  
・自治体の身近な危険情報をわかりやすく伝える  
・大規模震災発生時のSNSの使い方

②自治体の活性化  
・防災組織を作る  
・自治体同士のつながり  
・特に西宮市南部

<高齢者>


・オンラインで参加するイベント  
・高齢者男性の居場所作り「男の集い場」

・これまでに取り組んできたこと  
コロナ禍でリアル(空間)活動ができなため、まずは、Zoomを利用したグループ内のオンライン懇話会や会議、LINEグループ上での情報交換等を実施しました。

・これから取り組みたいと思っていること  
ご高齢の方も安心して参加できる活動を目指し、リアル+オンラインのミックス(併用)イベントの開催を実施したいと思います。

活動の第一弾として

- ①専門委員(地域コミュニティ)を招いたグループ内ミックス勉強会の実施。
- ②学生講師による、高齢者を対象にしたスマホ・PC講習会(LINEやZoomを活用してみよう)(講義型)+オンライン交流会(実践型)等を検討しています。



### ゆとろぎグループ

「地域活動に興味はあるけど大変そう..」、そんなアナタに。  
「ちょっと参加」「ちょっと手伝い」をしてみませんか？

私たち、ゆとろぎグループは気軽にゆるりと地域に携われる場づくりを目指しています。

責任や義務を背負わずに好きなきとまに好きだけ関わることができると地域コミュニティを形成するために、意見交流や勉強会を行ってまいりました。

これからの具体的な活動として、世代間交流をゆるい目標とする「遊び会」と、ファミリーなど幅広い世代の参加も視野に入れた「街歩きツアー」の開催等の活動プランを企画・実施する予定です。

(写真は勉強会及びツアー下見実施時の模様です)




### 緑豊かな安全なまちづくりグループ

阪神ベイエリアの海浜、武庫川、猪名川等の自然景観や環境の再生に努める。また、市民と共に多発する自然災害から命と暮らしを守る。

当グループは、先のビジョン活動でも、自然と防災の一環で西宮神社などにてクマツヅク原種の植樹と育苗をしました。今回のグループでも引き続き自然と防災に関連したイベントや講演会を企画していますが、コロナ禍にあって、計画は延期や中止を余儀なくされました。

今後は、阪神ベイエリアの自然保護と武庫川の災害の歴史に焦点を当てた活動を進めていきます。

現在、グループメンバーは開催に向けた勉強会や外部の研修会に参加することで、イベント開催に向けて動んでいます。

多発する自然災害から命と暮らしを守る安全なまちづくりを目指します。




※ 撮影：高松山地区(化)防災委員会

### 三市物語グループ

・グループの活動テーマ  
私たちは、三市(芦屋、西宮、尼崎)の魅力や物語を作って発信し、経済の活性化につなげる活動をしています。

・これまでに取り組んできたこと  
ヨドコウ迎賓館のオンライン公開用の取材、学生たちとの地域活性化活動などをしてまいりました。

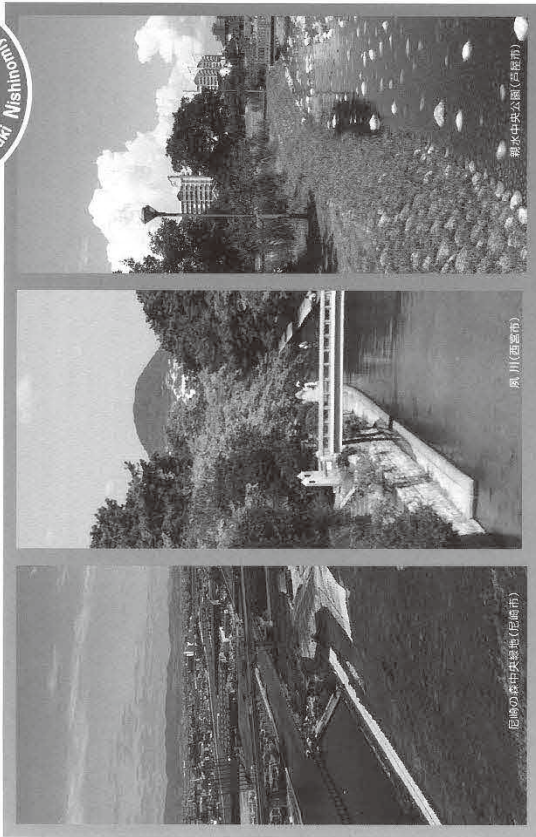
・これから取り組みたいと思っていること  
コロナ禍で活動が思うように進まず、オンラインでの活動に切り替えるため、zoom勉強会へ参加後、オンライン会議にてコロナ禍での活動を検討し、今後はFacebookページの作成、Instagram、エピソードなどのアプリを使い、三市の魅力を伝えられるデジタルアーカイブの作成をし、発信していく予定です。




※ 5月12日に三市各市の市民会館(「ローバー」)にて三市の魅力の発信を目的とした「三市物語」の企画会議を開催しました。  
※ 5月12日の企画会議の様子は「三市物語」の企画会議の模様を掲載しています。  
【21.12.10 三市物語】

ビジョン通信 第19号 (外面)

ビジョン通信 第19号 2021年8月発行



尾島の森中央公園(尾島市)

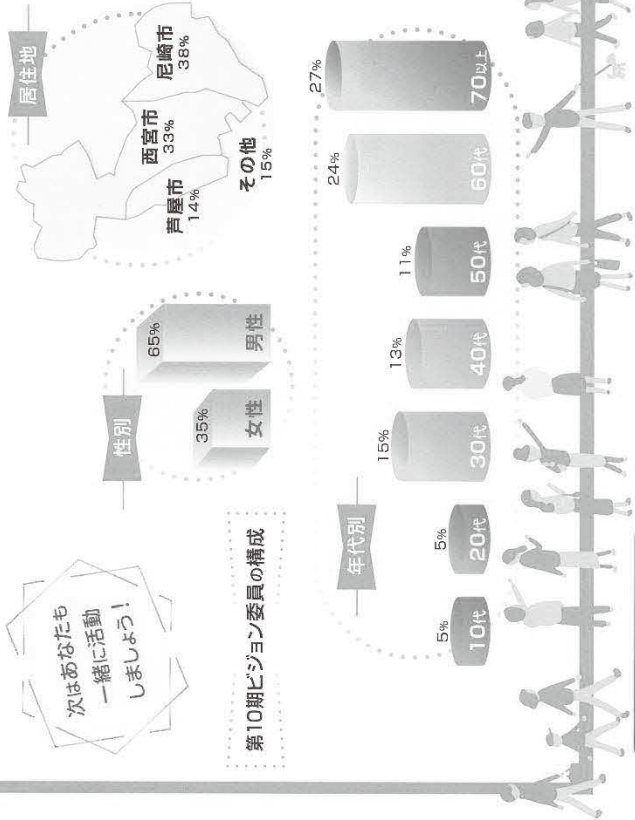
夙川(尾島市)

朝倉中央公園(尾島市)

私たち阪神南地域ビジョン委員は、現役大学生から長年地域で活動している人まで、色々な年代、バックボーンを持つメンバーが、ビジョンの実現という一つの目標に向かって活動しています。

私たちの存在をもっと多くの方に知っていただき、

ビジョン委員の活動に参加していただきたいと思います。



ビジョン委員の活動内容は、こちらのフェイスブックをご覧ください!

**Facebook** でチェック

いいね! およろしくお願ひします

**Instagram** Follow us!

阪神南(西宮、芦屋、尾島)の魅力をスポッとご紹介しています。

阪神ビジョン委員の学生が日々活動の様子を公開しています。

**YouTube** チャンネル

はじめてました! これからの映像などのコンテンツを公開していきます。

「ビジョン委員活動って どんなことをするの?」

- 「阪神市民文化社会ビジョン」に描かれた4つの目標(将来像)をめざし、グループに分かれて地域づくり活動を行います。
- ビジョンのめざす姿やその理念をPRします。
- 懇話会(地域の聲や課題を市民と語る話し合い)などを、ビジョン委員全員で協力して企画運営します。
- 「阪神市民文化社会ビジョン」を引き継ぐ新しい地域ビジョンづくりに参加します。

「阪神市民文化社会ビジョン」って何?

将来こんな地域にならなければいけないな... という市民の夢と、それを実現するための取り組みをまとめたものです。平成13年に策定され、その後平成23年に改訂しました。

阪神地域の多くの方々との意見交換を重ねてつくられました。そして今「阪神市民文化社会ビジョン」を引きついで新しい地域ビジョンづくりが行われています。

【事務局】兵庫県神戸市中央区南長狭町1-21-8  
 阪神・芦屋市民センター 市民交流室  
 阪神・芦屋市民センター 市民交流室(ビジョン担当)  
 〒650-8588 兵庫県神戸市東灘区東灘5-21-8  
 TEL:06-6481-4542 / FAX:06-6482-0579





### グローバル・ダイバーシティグループ

世界の文化・教育・価値観を知り、日本の良さも伝えながら、子どもも大人も日本人も外国人も みんなが、ダイバーシティ(多様性)を認めあえる社会を目指しています。

「～があたります」「～すべき」という固定概念を減らし、「こんな考え方があんだ」「いろんな人がいておもしろい」「どうすればできるかな」という、これからの時代に必要柔軟な考え方を阪神南地域に広げ、阪神南地域に住む人の幸福度アップにつなげていきます。日本酒や和文を軸とした国際交流、子育てや教育のあたりまえを考えるイベントを企画していきます。



### まちむすびグループ

私たちは「ヒトとマチを結び」をテーマにこの世代でも利用可能な情報発信や地域コミュニティをつなぐ活動をビジョン委員グループ最多の総勢18名で取り組んでいます。

ただ、新型コロナウイルスの影響で昨年は他のグループにも参加していただいたイベント勉強会のみ。しかし、専門委員から金言をいただき、無理せず参加しやすい雰囲気から一歩一歩、6月に初めて平日と休日に分けWEB会議を開催、仕事に子育てに日常にと多忙な中からビジョンにも関わり易く、この指とまれ！今年最初のイベントは早くも秋になりそうですが、まずはグループ内でのデジタル勉強会からスタートです。



### ゆとろぎグループ

「ゆとろぎ」グループでは今後、ゲーム要素を交えた街歩きツアーや人形劇を活用した地域交流イベントを企画していきます！

当初から目標としていた「ちよっと参加」ができるようなイベントや地域活動の場の創造を目指し、これからも活動を続けます。また、現在はコロナ禍であり活動ができていませんが、グループ内で話し合いを続けていき、企画内容により注力して地域交流に繋がりたいと考えています。

イベントを開催した際は是非気軽に参加してみてください！楽しみめるようなイベントを提供できるように頑張ります！



**行動目標**  
多様で個性豊かなライフスタイルを育むことができる社会をつくる

芸術文化・スポーツや生涯学習、ボランティア活動などが幅広く展開され、市民が自分に合った生活を選択できる社会を目指します。



**行動目標**  
自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する

自然や環境を守り育てるとともに、地域にやさしく持続可能な都市環境づくりや、安全・安心な地域づくりを進めます。



**行動目標**  
自律と協働による温かいコミュニケーションをつくる

年齢、性別、階級の有無に関係なく、誰もが生き生きと活動できる環境づくりや、温かいコミュニケーションを確めます。



**行動目標**  
豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する

地域に根ざした産業を守り育てるとともに、賑わいの有る商業ゾーンづくりや多様な地域経済を活かしたツーリズムを展開します。

**第10期の  
阪神南地域ビジョン委員会は  
こんな活動をしています**  
第10期の任期は令和2年4月からの2年間。私たちは、55名が5つのグループにわかれて活動しています。



### 緑豊かな安全なまちづくりグループ

「武庫川の自然と文化を災害の歴史から、専門家の方々と共に、日常の安心を皆さんと一緒に考えていきたい」  
前期3月には西宮市赤甲子園環境センターにて、山西先生(西宮市人類館顧問)による講演と甲子園法の自然観察会を開催致しました。

今後の活動として、武庫川流域の自然と歴史について、情報の収集、講演会の開催を実施したい。また、西宮神社でのクローマツの植樹と育苗をフォローして、新たな植樹候補地を選定したい。各行政が作成するハザード(防災)マップの重要性を読み解き、平素から非日常に備える。多発する自然災害から命と暮らしを守る安全なまちづくりを目指します。



### 三市物語グループ

私たちは、三市(芦屋、西宮、尼崎)の魅力を物語を作って発信し、経済の活性化につなげる活動をしています。コロナ禍で制限のある中で活動となった為、オンラインでの活動に切り替えました。阪神地域の魅力をアプリを使って動画作成して、Facebook、Instagram、tiktok などSNS上で発信しています。今後は学生と連携した飲食店などのSNS発信、商店街でのイベントを計画しています。そして阪神南地域経済の活性化に貢献していきます。





# ビジョン通信 第20号

2021年11月発行



## 「2050年の理想の姿を語り合い、自分のアクションを考える」

令和3年度 阪神地域夢会議(未来フォーラム)を開催



オンライン



司会進行  
土居 由紀子  
阪神地域夢ビジョン委員



リアルあしや会場

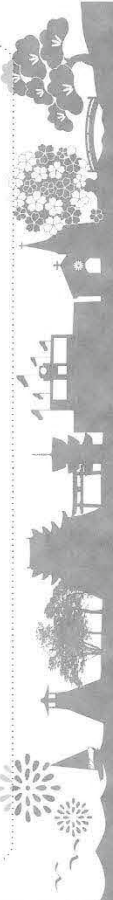


グループワーク進行  
丸毛 幸太郎 氏  
NPO法人Co.to.hana  
コミュニケーションデザイナー



### オンラインを活用したハイブリット開催にチャレンジ!!

今回は新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、夢会議としては初めてのオンライン(Zoom)と会場をむすびハイブリットスタイルでの開催にチャレンジ。  
市立あしや市民活動センター(リードあしや)ほか関係者のご協力のもと、阪神地域のビジョン委員が中心となり企画、準備、運営しました!  
参加者は高校生からシニア世代まで幅広い年代の120名で、阪神地域の2050年を展望する、新しい地域ビジョンをつくるためグループ討論を行いました。  
参加者からは、「普段、親や先生以外の大人と将来に関して話をすることは少ない中で、とても貴重な体験ができました」「若い人たちの柔軟な発想や自分が考えもなかったような提案が聞けて刺激になった」等の感想をいただきました。



### 今回のグループワークの流れ

- 自己紹介
- 〈ワーク1〉  
理想の姿を語り合う
- 〈ワーク2〉  
未来に向けたアクションを考える
- 全体発表  
(各班ごとに発表)
- 専門委員より  
コメント及び総評

**ワーク1**  
阪神地域の2050年の理想の姿を語り合う

- ・大事だと思えるキーワードを最大3つまで各自が手元の紙に書き出す
- ・手元の紙を見せながら理想の姿を語り合う
- ・グループ内での共通点を3つ探す
- ・グループとして考えた「未来像」としてまとめる

**ワーク2**  
理想の未来像に向けた自分なりのアクションを考える

- ・右グループの理想の未来像に対して個人として何ができるかを紙に書き出す
- ・紙を見せ合いながら話し合う
- ・他のアイデアも思いが考える
- ・グループで出た意見の中で自分が取り組みたいアクションを書き出す



▶ 第1回阪神地域夢会議(未来フォーラム)各グループのアクション等の実施内容に関しては、右の兵庫県ホームページにも掲載されています。

### 「ビジョン委員活動って どんなんことをするの?」

- ▶ 「阪神市民文化社会ビジョン」に描かれた4つの目標(将来像)をめざし、グループに分かれて地域づくり活動を行います。
- ▶ ビジョンのめざす姿やその理念をPRします。
- ▶ 夢会議(地域の夢や課題を市民と語る話し合い)などを、ビジョン委員全員で協力して企画運営します。
- ▶ 「阪神市民文化社会ビジョン」を引き継ぐ新しい地域ビジョンづくりに参画します。

Facebook  
でチェック  
いいね! ぶらぶらお楽しみます

Instagram  
Follow Me!  
ぜひお楽しみください!

YouTube  
チャンネル  
はじめるよ!

※ 阪神ビジョン委員の学年が主体となっており、年齢は問いません。お気軽にご参加ください!

【発行】 阪神地域ビジョン委員会  
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nsk08/vision1.0.html>

【事務局】 兵庫県神戸市東灘区 市民交流室  
 児童・産業振興課(ビジョン担当)  
 〒650-8568 兵庫県神戸市東灘区5-2-1-8  
 TEL:06-6481-4542 / FAX:06-6482-0579



ビジョン通信 第20号 (内面)

テーマ③ 多様な働き方

— オンとオフのバランス、リモートワーク、副業、起業等 —

**8班** 「自分のやりたいことができ、働く時間を決められて、場所を選ばずどこでもできる未来をつくる」

**9班** 「働くための環境整備と、働き方についての相互理解で、心身や生活状況に合わない働き方ができる未来」

**C班** 「個人のライフスタイルを尊重し、自由に働くことのできる社会」

**個人のライフスタイルを尊重し自由に働くことのできる社会**

テーマ④ 地域とのつながり

— 地域コミュニティ、多世代交流、多文化共生等 —

**D班** 「お互いがお互いを理解して、暮らしやすい阪神地域を作る」

**10班** 「(つと)と会った人同士(観光客も含む)であいさつしあえて、尊重しあえる未来をつくる」

**11班** 「多世代で学び合い、交流し、格差がなく、若い力をネットのツールを通して社会にいかせる未来をつくる」

**12班** 「テクノロジーも使いつながら、どこでも若者が集える、若者が中心となつて活躍できるような未来をつくる」

**13班** 「多世代が交流し、お互いを尊重しながら、つながり、助け合い、世界に通用する魅力がある未来をつくる」

**14班** 「持続可能で、誰よりも平等化を實踐し、誰もが助けあえる未来をつくる」

地域の未来像と各自のベストアクションを

グループワークで考えました！

テーマ① 住みたい、訪れたいまち

— 阪神地域の定住、多拠点居住、地域の魅力発信等 —

**1班** 「自然や緑が多くて、外国人、子供・高齢者、みんながコミュニケーションをとれて、みんなに優しい未来をつくる」

**2班** 「災害に強く安心安全で、地域ぐるみで育み合つて、すべての人の格差のない未来をつくる」

**3班** 「阪神地域の豊か自然環境をいかしながら、多世代が仲良く協力しあつて進化して安心して楽しく暮らせるような未来をつくる」

**4班** 「災害のない安心安全で、自然を大切に住民がやさしい、きれいな街で、老若男女が共に学びができるような未来をつくる」

**A班** 「自然あふれる阪神で、子育てしやすく、関わりを大切にできる未来をつくる」

**B班** 「高齢者、障がい者、みんなが安心安全な自分の街を知り、伝えていく」

テーマ② 子育て・学び

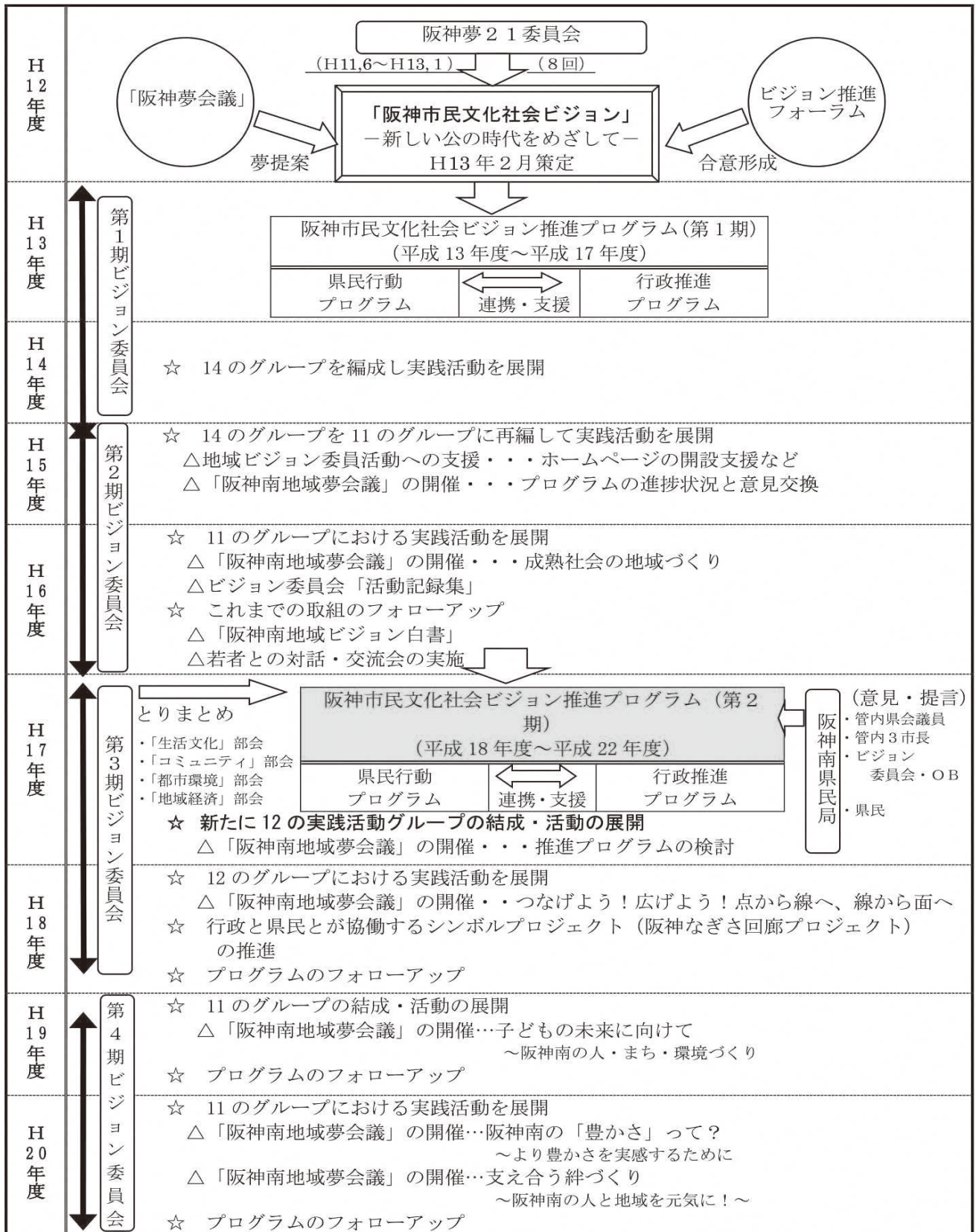
— 子育て、子どもの育ち、学校教育、社会に出てからの学び等 —

**5班** 「はじめてがなくて、みんなが助け合え、差なく楽しくいける未来をつくる」

**6班** 「世代を超えたつながりで、安心感をもてる創造性豊かな未来をつくる」

**7班** 「自己も他者もひとつの命、互いに認め合うことで、構のつながりを実践的に共創できる未来をつくる」

# 阪神南地域ビジョン委員会のあゆみ



H 21 年度	第5期 ビジョン 委員会	☆ 8のグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南地域夢会議」の開催…若い力を活かした地域づくり ～阪神南地域の将来像を語る～
H 22 年度		☆ プログラムのフォローアップ ☆ 地域ビジョンの点検・見直し
H 23 年度		☆ 8のグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南地域夢会議」の開催…夢に向かって ～阪神南の未来を語る～ △ 「阪神南地域夢会議」の開催…みんなで育てよう夢あふれる地域 ～これからの地域づくり活動を話し合おう！～
H 24 年度	第6期 ビジョン 委員会	☆ プログラムのフォローアップ ☆ 地域ビジョンの点検・見直し
H 25 年度		☆ 7のグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南地域夢会議」の開催…日々の暮らしの中から災害に備えてできることを考える
H 26 年度	第7期 ビジョン 委員会	☆ 地域ビジョンの改訂版の策定
H 27 年度		☆ 8のグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南地域夢会議」の開催…現在から未来へ・・・夢と自慢を語ろう！ ☆ 地域ビジョン指標の検討
H 28 年度		☆ 10のグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南地域夢会議」の開催…つながろう地域のパワー！ ☆ 地域ビジョン指標の策定
H 29 年度	第8期 ビジョン 委員会	☆ 5のグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南地域夢会議」の開催…地域活動の輪を広げるには？ ～豊かな社会を目指した地域活動について～
H 30 年度		☆ 5のグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南地域夢会議」の開催…魅力ある地域づくり ～阪神南の未来の夢に向かって～
R 元 年度	第9期 ビジョン 委員会	☆ 4のグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南地域夢会議」の開催…兵庫 2030 年の展望 ～阪神南のイマとコレカラ～
		☆ 4のグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南地域夢会議」の開催…2030 年の阪神南をデザインしよう
	第9期 ビジョン 委員会	☆ 7つのグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南地域夢会議」の開催…11年後の未来新聞～2030年の阪神南～
		☆ 7つのグループにおける実践活動を展開 △ 「阪神南夢会議」の開催…みんなで作ろう！未来のふるさと新聞 阪神南

R 2 年 度	第 10 期 ビ ジ ョ ン 委 員 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 5つのグループにおける実践活動を展開</li> <li>※新型コロナウイルス蔓延に伴い活動が大幅に制限</li> <li>△「阪神南地区夢会議」等延期</li> <li>☆ オンラインによる会議、研修、イベントを見据えZoom等のデジタル研修を実施</li> </ul>
R 3 年 度		<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 5つのグループにおける実践活動を展開</li> <li>※引き続き9月末までは新型コロナウイルス蔓延に伴い大半の対面での活動が自粛</li> <li>Zoomを中心としたオンラインによる会議やイベントを中心に活動</li> <li>10月より対面での活動再開</li> <li>☆ 新地域ビジョン策定への参画</li> <li>△「阪神地域夢会議」（未来フォーラム）オンラインメインのハイブリッドによる開催</li> <li>△「阪神南北地域ビジョン委員会意見交換会」オンラインメインのハイブリッドによる開催</li> </ul>

# 阪神南地域ビジョン委員会設置要綱

## （目的）

第1条 「21世紀兵庫長期ビジョン阪神市民文化社会ビジョン」（以下「ビジョン」という。）を地域の県民の参画と協働により実現していくため、阪神南地域ビジョン委員会（以下「委員会」という。）を置く。

## （所掌事務）

第2条 委員会はビジョン実現に係る次に掲げる事項を所掌する。

- (1) ビジョンの普及啓発及びフォローアップに関すること。
- (2) ビジョンに基づく実践活動の検討及び実施に関すること。
- (3) シンボルプロジェクトの展開に関すること。
- (4) ビジョンの実現に向けた様々な主体との協働に関すること。
- (5) その他地域ビジョン実現に向けた取り組みに関すること。
- (6) ビジョンの策定に関すること

## （組織）

第3条 委員会は、地域ビジョン委員（以下「委員」という。）及び専門委員をもって組織する。

- 2 委員会に、必要に応じ、アドバイザー及びオブザーバー（県職員を除く行政関係者）を置くことができる。
- 3 専門委員、アドバイザー及びオブザーバーは、兵庫県阪神南県民センター長（以下「県民センター長」という。）が決定し、知事が委嘱する。
- 4 専門委員は、次に掲げる事項についての役割を担う。
  - (1) 実践活動に関する委員への専門的助言
  - (2) 実践活動の企画・運営に関するコーディネート
  - (3) その他委員会の運営等に関する助言
- 5 アドバイザーは、委員会活動の経験を踏まえ、委員会の運営について助言を行う。
- 6 オブザーバーは、委員会の運営に関して必要な情報提供や助言を行う。
- 7 専門委員及びアドバイザーが、委員会に出席したとき又は委員会の業務に従事したときは、別に定めるところにより、謝金及び旅費を支給する。

## （委員の義務）

第4条 委員は、次に掲げる義務を負う。

- (1) 業務上の地位を政党又は政治的目的、営利的目的若しくは宗教的目的のために利用しないこと。
- (2) 業務上知り得た秘密をもらさないこと。委員でなくなった後も、また、同様とする。
- (3) 活動は、公序良俗に反しない、公正で品位のあるものとする。

## （委員長、副委員長）

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選によって定める。
- 3 副委員長は、委員のうちから委員長が指名する。
- 4 委員長は、委員会を総括する。
- 5 委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、副委員長がその職務を代理する。

(総会等)

第6条 総会等の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集する。

- 2 委員長が必要と認めたときは、会議に委員以外の者の出席を求めることができる。
- 3 会議の議長は、他に特段の定めがない限り、委員長が行う。

(企画部会)

第7条 委員会に、委員会の運営企画等を行うため、企画部会を置く。

- 2 企画部会は、委員長、副委員長、及び県民センターと協議のうえ委員長が指名する委員で構成し、部会長及び副部会長を置く。
- 3 部会長は、委員長が兼務し、副部会長は、副委員長が兼務する。
- 4 部会長は、部会を総括し運営する。
- 5 部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、副部会長がその職務を代理する。

(広報部会)

第8条 委員会に、委員会活動に係る総合的な広報活動を行うため、広報部会を置くことができる。

- 2 広報部会は、年間の広報計画を企画部会に報告する。
- 3 広報部会は、県民センターと協議のうえ委員長が指名する委員で構成する。
- 4 広報部会に、部会長及び副部会長を置く。
- 5 部会長は、委員長が指名する。
- 6 副部会長は、広報部会に所属する委員のうちから、部会長が指名する。
- 7 部会長は、部会を総括し運営する。
- 8 部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、副部会長がその職務を代理する。

(活動グループ)

第9条 委員会に、ビジョン実現に向けた取り組みを行うため、活動グループを置く。

- 2 委員は、いずれかの活動グループを編成し、活動する。
- 3 活動グループに、代表、副代表及び広報委員を置く。
- 4 代表、副代表、及び広報委員は、所属する委員の互選によって定める。
- 5 代表の職務及び活動グループの運営については、第5条第4項及び第6条の規定を準用する。
- 6 代表に事故があるとき又は代表が欠けたときは、副代表がその職務を代理する。

(連絡調整会議)

第10条 活動グループ間の連絡調整等を行うため連絡調整会議を置くことができる。

- 2 連絡調整会議は、各活動グループの代表で構成し、座長及び副座長を置く。
- 3 座長及び副座長は、連絡調整会議に所属する委員の互選によって定める。
- 4 座長の職務及び連絡調整会議の運営については、第5条第4項及び第6条の規定を準用する。
- 5 座長に事故があるとき又は座長が欠けたときは、副座長がその職務を代理する。

(庶務)

第11条 委員会の庶務は、県民センター県民交流室において処理する。

- 2 活動グループの庶務は、各活動グループにおいて処理する。

(補則)

第 12 条 この要綱に定めるもののほか、委員会について必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成 13 年 9 月 10 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 14 年 5 月 14 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

2 平成30年 4 月 1 日以降に最初に開かれる委員会については、第 6 条第 1 項の規定にかかわらず、県民センター長が招集する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

(招集の特例)

2 令和 2 年 4 月 1 日以降に最初に開かれる委員会については、第 6 条第 1 項の規定にかかわらず、県民センター長が招集する。



# 第10期阪神南地域ビジョン委員会名簿

## 地域ビジョン委員

	氏名	住所
1	赤沼 有季	芦屋市
2	浅井 小緒里	西宮市
3	池田 悦子	尼崎市
4	石田 敏夫	芦屋市
5	植草 結樹	西宮市
6	植村 茂晴	西宮市
7	内田 敬	西宮市
8	梅本 信二	西宮市
9	大島 勲	尼崎市
10	太田 洋平	尼崎市
11	大西 耕平	尼崎市
12	大西 瑠佳	西宮市
13	大野 晃希	西宮市
14	大原 隼人	尼崎市
15	岡田 雅行	芦屋市
16	岡本 光永	尼崎市
17	影山 千津子	尼崎市
18	片岡 幹雄	西宮市
19	加藤 大輔	西宮市
20	川西 真由美	尼崎市
21	木村 俊二郎	尼崎市
22	木村 由香里	芦屋市
23	黒田 和伸	西宮市
24	後藤 康仁	宝塚市
25	佐久間 壮仁	西宮市
26	佐藤 輝美	尼崎市
27	佐原 由紀子	西宮市
28	持家 照子	尼崎市

	氏名	住所
29	杉田 伴代	尼崎市
30	高木 孝太郎	大阪市
31	高田 誠一郎	神戸市
32	竹嶋 政宏	西宮市
33	近沢 幸治郎	芦屋市
34	寺坂 美一	尼崎市
35	土居 由紀子	尼崎市
36	殿村 愛一郎	高槻市
37	中田 一郎	西宮市
38	西牧 力	尼崎市
39	西村 孝一	尼崎市
40	野坂 拓良	尼崎市
41	浜上 和也	神戸市
42	濱田 愛子	芦屋市
43	深田 春二	西宮市
44	藤村 明沙佳	三田市
45	前田 基久子	西宮市
46	前田 俊彰	川西市
47	前田 裕保	川西市
48	松本 和久	西宮市
49	松本 美江子	尼崎市
50	村田 実	尼崎市
51	矢倉 久仁香	尼崎市
52	矢野 志織	西宮市
53	横井 浩次郎	芦屋市
54	横井 優子	芦屋市
55	和田 壽子	尼崎市

五十音順

## 専門委員

氏名	役職名
東 朋子	特定非営利活動法人コミュニティ事業支援ネット 理事長
小西 巧治	西宮芦屋研究所 副所長
久 隆浩	近畿大学総合社会学部 教授
三宅 正弘	武庫川女子大学生生活環境学部 准教授

## アドバイザー

氏名	役職名
木村 和子	第5期・第6期阪神南地域ビジョン委員長 阪神南地域ビジョンOB会 会長

## オブザーバー

氏名	役職名
西川 欣伸	尼崎市総合政策局 政策部 都市政策課 課長
堀越 陽子	西宮市政策局 政策総括室 政策推進課 課長
大上 勉	芦屋市企画部 政策推進課 課長

# MEMO



A series of horizontal lines for writing, starting from the top line below the title and extending to the bottom of the page.



## 阪神南地域ビジョン委員会活動記録集

令和4年3月

発行：阪神南地域ビジョン委員会  
兵庫県阪神南県民センター

連絡先：〒660-8588 尼崎市東難波町5-21-8  
TEL 06-6481-4558  
FAX 06-6482-0579  
E-mail [hanshinm\\_kem@pref.hyogo.lg.jp](mailto:hanshinm_kem@pref.hyogo.lg.jp)